**様式2　役員などのCOI自己申告書**

申告者氏名：

申告者所属：

申 告 日：　　　　　　年　　　　月　　　　日

本学会での役職名： □理事長、□理事、□監事、□学術集会会長、□委員会委員長、□委員会委員、

 □評議員、□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

申告者は、申告時点から過去３年間を対象に、企業・法人組織や営利を目的とした団体とのCOI状態を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目　 | 該当の状況 | 有の場合、企業名などを記載 |
| 1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、職員への就任の有無と報酬額

（1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載） | （本人）有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 株の保有と、その株式から得られる利益

（1つの企業の1年間の利益が100万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載） | （本人）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬

（1つにつき年間100万円以上のものを記載） | （本人）　　有　・　無 |  |
| (親族)　　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表、助言など）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演料などの報酬

（1つの企業・団体からの年間合計50万円以上のものを記載） | （本人）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料

（1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載） | 　（本人）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が契約に基づいて提供する研究費

（1つの企業・団体から、医学系研究（共同研究、受託研究、治験など）に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた年間100万円以上のものを記載） | （本人）　有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する寄附金

（1つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた年間100万円以上のものを記載） | （本人）有　・　無 |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座

（企業などからの寄付講座に所属している場合、実質的に使途を決定し得る寄附金で実際に割り当てられた年間100万円以上のものを記載） | （本人）有　・　無 |  |
| 1. その他の報酬（研究とは直接に関係しない旅行、贈答品など）

（1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載） | （本人）　有　・　無 |  |
| 1. 現在または過去5年以内に企業・組織、営利を目的とする団体に所属した経歴(併任を含む)
 | （本人）　有　・　無 | ※有の場合、発表者ごとに企業名と所属期間を記載 |

⑥と⑦については、申告者個人か、申告者が所属する講座、分野、研究室などへ、開示すべきCOI関係にある企業や団体などからの研究経費、奨学寄付金などの提供があった場合で、機関の長（学長、病院長など）を経由して配分されている場合を含む。

＊親族とは、申告者と生計を一にする配偶者及び一親等の親族（両親及び子供）とする。